

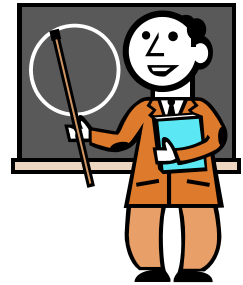
教育オリエンテーションのご案内

テーマ：「アメリカの学校教育」

～ 現地校で学ぶために ～

日時：10月20日（木）午前10時～正午

場所：JERC 日米教育サポートセンター



23545 Crenshaw Blvd., Suite 102, Torrance, CA 90505

参加費：会員の方は無料、非会員の方には \$ 5 の寄付をいただいています。

アメリカの学校教育は、国の成り立ちが違う点からも日本とは大きく異なっています。お子さんを現地校で学ばせておられる保護者の方々には、ぜひアメリカの教育制度、学校教育等について把握していただきたいと思います。

また子どもたちは、第二言語である「英語」で毎日学習していかなければならない厳しい現状があります。保護者の方がお子さんをいかにサポートできるかが、現地校への適応につながっていくことになります。

10月の教育オリエンテーションでは、「アメリカの学校教育」というテーマで、現地校におけるシステム、カリキュラム、成績の付け方、指導方法、親の在り方、そして日本人の子どもたちが、現地校で教育を受けるために必要なことなどを中心にお話いたします。

10月、11月ごろになると、現地校への不適応を訴える子どもも出てきます。問題の芽は早く摘み取ることが大切ですので、対処の仕方などについてもお話する予定です。

アメリカ生活がスタートしたばかりの方、すでに数年経過しておられる方も、どうぞお気軽にご参加ください。ご質問にもお答えいたします。

<内容>

- | | |
|-----------------|------------------|
| * アメリカの教育制度について | * 現地校のシステム |
| * カリキュラムと成績のつけ方 | * 英語で学習するという事 |
| * 幼稚園の選び方 | * 不適応を起こす原因と解決方法 |
| * 親の在り方 | * 『母語』の重要性 |

< 参加ご希望の方は、JERC 事務局までお申込みください。 >

Phone: (310)373-4888 or (310)502-3603 E-mail: office@jerc.org

新理事紹介コーナー

忙中に閑あり、厨房には爛あり

JERC 日米教育サポートセンター

理事 諸橋 義弘

高年になってボケるボケないは、普段の頭の使い方によるとヒトはいう。

指先を使うからピアノがいいとか、計算がいいとか、ナンク口がいいとかいろいろ言われているが、要は脳に刺激を与えたらいいということだ。しかし、永年口でもないことばかり考えてきた小生の場合、急にそう言われてもどう使ったらいいか良く分からない。

そんな心配も他人ごとではなくなった昨今、家内に「私が死んだら食事の支度もできないで、どうすんの」と言われた。そこで初めて、ボケは自覚がないからどうなろうと知ったこっちゃんネエと開き直すことはできても、食事はそうはいかないことに気づいた。

どんなに最新家庭機器が発達しても、家内ほど便利なものはない。これぞダントツの生活必需品だ。食事だけ見ても、献立を考え、買い物をして料理を作り、食後には忘れていても手のひら半分の量にもなる常用薬を用意し、水も飲み易い温度にしておいてくれる。少々高くついた感がないでもないが、それでも十分におつりがきて儲けものと感謝している。そこで少なくとも家内の心配の種をひとつでも減らすため、独り身になったとき最低限の食事位は自分で調理したいと思うようになったが、問題は何処でどうやって習うかだ。それと一人で習うのは心細い。

小生は自慢にならないが、お茶一杯自分で用意する気がない。先日もお茶を飲もうと思ったが湯を沸かすのも面倒なら、急須に茶葉を入れるのも面倒。そこで、茶碗の水を電子レンジでチンして、茶葉を湯呑にパラリと落とし、待つこと数分（数十秒？）おもむろに呑んだら「ペツツ、なんじゃコレ！？」。口の中に入ってくるのはお茶ツパばかり。数えたら64個もあった。葉っぱ64。これからは、お茶も酒のお爛もちゃんと急須を使って飲もうと思った。これを「万事急須」と誰かが言っていた。

そんな折、天祐というか偶然というか、小生も関与している JERC の活動を支えるための Fund Raise をすることが理事会で議題となった。そこで「みんなで渡れば怖くない」とばかり、自分の将来を慮ってオヤジ連による料理教室の企画を持ちかけたら、意外やすんまり通ってしまった。

そんなわけで、近々「オヤジの料理教室」と銘打って「男子厨房に入らず」という錦の御旗（隠れ蓑？）の下に調理とは無縁の生活をしてきた団塊世代のオヤジさんを対象に、ボケ防止と近未来に起きる「独り身」になったときの下準備、それに JERC の活動資金調達という一石三鳥を狙って、料理実技指導教室を4回程度のシリーズで開催するプランを練ることを命じられた。

今の頭の中のプラン（妄想？）では、日本食のシェフを日英両語で教える Sushi Chef Institute にて、校長のアンディ・マツダ氏より直々に実技指導を受けるというものだ。特筆すべきは、主に酒肴類と簡単な家庭料理（それ以上はムリ、ムリ）で、実技シド後、皆でできたものを肴に、急須に入れた爛酒を一杯。つまり、忙しいご仁でも「忙中閑あり」「厨房には爛あり」だ。そして余ったものを家に持ち帰って家族に自慢するというテンコ盛りの企画だ。

「最近甘口のさかなが多いとお嘆きの貴兄に」是非参加してもらい、自作の料理に舌鼓を打ってもらいたい。そんなことを考えていたら、日本語TV番組で、スーパーの「成城石井」に、味よし値段よし量も丁度よしという、酒肴類がゴマンと取り揃えてあると言っていた。日本に帰ったら、自分で料理を作る必要はないように思えてきた。

レポート

現地校でのボランティア活動

学校運営に欠かせない、親のボランティア

アメリカの学校は、ボランティアの存在なしには運営が成り立たない、と言われるほど保護者が学校行事等に積極的に参加しています。すべての行事の企画、運営に携わり、図書室の管理も任されています。

年度初めに、PTA 集会で仕事内容の説明があり、ボランティアとして氏名登録をする呼びかけがあります。小学校では「クラスマザー」と呼んで、クラスの中で教師のお手伝いをしたり、工作の準備をしたり、また算数テストの採点なども行います。都合のよい時間を申し出ると何らかの仕事を任せられ、クラスの活動計画の中に組み込まれます。

ボランティアとして学校の仕事に携わることで、教師とよいコミュニケーションができること、また学校のシステムが理解でき、自分の子どもの様子を知るよい機会ともなりますので、積極的に参加してみてください。

真のボランティア精神

昔、ある教育者の方から、真のボランティア精神について伺ったことがあります。『ボランティアとは、自分の時間を割いてでもするのがボランティアである。時間のある時にするのは、ただの暇つぶし』と言われ、勉強させていただいたことを覚えております。また決して見返りを求めるのではないことも学びました。

日本でも、大きな災害が起こると、多くの方々が自分の時間を割いて現地へ赴き、片付けなどの支援をされており、序々に真のボランティア精神が育ってきたことを実感しております。

日本人保護者のボランティア

日本人保護者の方は、やはり言葉の問題から学校でのボランティアを躊躇される方が多いようですが、もし日本人会のようなものがありましたら、皆さんと一緒に活動されてはいかがでしょうか。また、言葉のやり取りが少ない仕事などを引き受けることもできます。

私の経験ですが、子どものクラス担任が日本の人は手先が器用だから、劇のときに使うバックの絵を描いてと頼まれました。アメリカ人の母親も参加し、大きなアメリカ国旗も描きましたか。週3日ほど学校に通い、必死で仕上げたことがよい思い出になっています。

特に日本から来たばかりで、不安な学校生活を送っている子ども達の場合、自分の母親が、悪戦苦闘しながら学校内でボランティアに励んでいる姿を見れば、とても心強く、安心要素が増えるのではないのでしょうか。お母さんも頑張っているのだから、ぼく/わたしも努力しようという力が湧いてくるでしょう。

R.I.

国語専科 / 日本語教室

生徒募集

幼児教育
幼稚園・小学校受験、家庭教師
小学生・中学生クラス



お問合せ、お申込みは下記まで。
Tel: (310) 502-3603
E-mail: rmiwanaga@gmail.com



西大和学園カリフォルニア校 西大和学園補習校

2458 Lomita Blvd. Lomita, CA 90717
Tel: 310-325-7040 / Fax: 310-325-7621
Homepage: www.nacus.org
Email: mail@nacus.org

耳より情報！

Skirball Culture Center



Skirball Culture Center は1996年、カリフォルニア州ロサンゼルスに住むユダヤ人の遺産を基に、慈善家であるジャック H. スカーボールとオードリー・スカーボールの二人によって設立されたカルチャーセンターです。定期的に変更する展覧会、映画、イベント、音楽、演劇公演、コメディ、文化プログラムそして博物館があり、一般に公開しています。

キャンパス内には博物館、舞台芸術センター、会議室、教室、図書館、中庭、庭園、そしてカフェがあり、多くの若者や家族連れが訪れています。

★ Skirball Museum

1972年に設立。当初はロサンゼルス・ヘブライ・ユニオン・カレッジのミュージアムにありましたが、スカーボール・カルチャーセンターが完成後に、センター内に移動されました。博物館には30000以上のコレクションがあります。

★ 教育プログラム

スカーボールには、毎年、宗教や民族的背景が異なる、約60,000人の小学生や教師が訪れています。ハイライトは幼児への教育、子ども達のコンサート、芸術や音楽ワークショップ、考古学における発掘ワークショップ、朗読、サマーキャンプ、ハヌカファミリーフェスティバルなどのプログラムがあります。

その他、広大なキャンパスの中に多くのアクティビティがありますので、ぜひ一度、ご家族連れでお出かけになってみてください。

Noah's Ark



<Skirball Cultural Center>

2701 N. Sepulveda Blvd.
Los Angeles, CA 90049
[\(310\) 440-4500](tel:3104404500)
info@skirball.org
<http://www.skirball.org/>



JERC よりお知らせ

企業会員登録更新手続きのお願い

JERC 日米教育サポートセンターでは、企業会員の皆様に 2017 年度企業会員更新手続きをお願いする時期を迎えております。お忙しいところ誠にお手数ではございますが、企業会員登録更新手続きの方、どうぞ宜しくお願い申し上げます。これより、送付させていただきます「Corporate Member Renewal Notice」の用紙に必要事項をご記入の上、返信封筒にて会員費のチェックを添えて、JERC 事務局までご返送いただきたくお願い申し上げます。また、クレジットカード（Visa or Master）でのお支払いも受け賜っております。

今年度の活動と致しまして 1 月 25 日には、UCLA アジア言語文化部 言語プログラムスペシャリストの林あさ子先生にお越しいただき『バイリンガルを育てる教育方法』というテーマで、特別講演会を開催いたしました。

2 月には、当団体設立 21 周年記念パーティーを開催、そして 5 月には、さくらプロダクション制作の映画『折鶴 2015』上映会と併せまして、平和講演会を開催いたしました。

本年度も当団体は、企業会員、個人会員の絶大なるご支援を賜りまして、積極的に教育的活動を展開することができました。設立以来、教育オリエンテーション、教育相談、教育情報満載のニュースレターの発行、そして改訂版教育ハンドブックも多くの皆さまにご利用いただいております。そして長年、皆さまからのご理解とご協力は、次世代を担う青少年の育成に着実に喜ばしい結果を出しております。どこの学校区に於きましても、日本人子女は快く迎えられ大きく育まれております。

このように様々な教育的活動、団体運営は企業会員各社の金銭的な援助なしには継続できない旨をご理解いただきまして、次年度も引き続き暖かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

尚、ニュースレターはメールでの配信をさせていただきますので、代表の方、或は担当の方のメールアドレスのご記入をお願い申し上げます。

★★★ 教育相談室 ★★★

JERC では、随時教育相談を受付けています。オフィスでも、お電話でもメールでも結構です。疑問やお悩みのことがございましたら、お気軽にご相談ください。ベテランの教育アドバイザーが対応しております。

海外でのお子さんの教育は、保護者の方にとって一番の悩みになっておられるのではないのでしょうか。子どもの教育を現地校で受けさせようか日本人学校がよいのか、現地校のシステム、先生とのコミュニケーションのとり方等について、また、英語をどう学ばせたらよいのか、現地校に適應しなくて困っている等、教育に関する様々な問題が日々起こってきます。お子さんが有意義な海外生活、学校生活を送るには、できるだけ早く対処し解決することが重要なポイントとなります。米国内は基より、日本から、世界のどこからでもご相談を受け付けております。

JERC : 午前 9 時から午後 5 時まで。(Pacific Time) Phone : (310) 373-4888

ホームページからもご相談いただけます。 Web : www.jerc.org E-mail : office@jerc.org

★ ★ ★ 活動スケジュール ★ ★ ★

9月	22日(木)	午後1時	定例理事会
10月	20日(木)	午前10時	教育オリエンテーション
	27日(木)	午後1時	定例理事会
11月	24日(木)	午後1時	定例理事会

図書の貸出しについて

JERC 日米教育サポートセンターでは、絵本、児童書そして大人向けの本を貸し出しています。
どなたでも借りられますので、いつでもご利用ください。



23545 Crenshaw Blvd., Suite 102, Torrance, CA 90505 Phone: (310) 373-4888 E-mail.: office@jerc.org

KEMPO-TV は、海外にお住まいの皆様に情報をお届けしています。

毎週木曜日 KXLA-TV CH44 (COX COMMUNICATIONS は CH 31)
『教育シリーズ』 午前 8 時 20 分～8 時 30 分
KEMPO-TV ウェブサイト : www.kempo-tv.com もご覧ください。



Honorary Members

Consulate General of Japan in
Los Angeles.
Japanese Chamber of Commerce of
S. California
CA States Assemblyman
Mr. George Nakano
Torrance Unified School District
Palos Verdes Unified School District

Corporate Members

American Honda Motor Co, Inc.
Aisin World Corp. of America
ANA Trading Corporation U. S. A.
FIA Insurance Services
群馬こども英語教育研究会
Kawai America Corporation
Nishiyamoto Academy of California
Montessori International Academy

Pentel of America, Ltd
Sumitomo Electric U.S.A., Inc.
Takuyo Corporation / Lighthouse
Toyota Motor Sales, U. S. A., Inc.
Toyo Tire Holdings of America's Inc.
Underwood Trading Company
Union Bank



会員募集中

JERC は個人会員と企業会員の会費で運営しております。皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。会員は随時募集しております、ホームページから会員登録書を入手していただけます。

* 企業会員の場合、社員の方を個人会員として登録できます。

* この会費は、2017年12月31日までの分です。皆様のご支援をお願い申し上げます。

編集後記

JERC Newsletter

1254号 (2016年9月発行)

夏休み後の、子どもたちの成長が楽しみな9月。家庭教育の結果が示される時期でもありますね。

Phone: (310) 373-4888 E-mail: office@jerc.org
ホームページ : www.jerc.org

JERC 日米教育サポートセンター
23545 Crenshaw Blvd., Ste.102, Torrance, CA 90505